

夏休みを利用した本校独自の金融教育プログラム

情報商業科と普通科応用文理コースの生徒37名が7月26日(金)に東証アローズと日本銀行本店を見学しました。

東証アローズは国内最大の証券取引所であり、ニューヨーク証券取引所やロンドン証券取引所などと共に世界経済の中核としての役目を果たしています。また、日本の金融取引市場情報をリアルタイムで発信し、上場企業への情報開示をサポートする業務を担っています。



日本銀行本店見学においては、まず、施設見学の前に日本銀行の役割についてわかりやすくビデオで解説してくれました。見学場所である資料館には、日本銀行の業務に係る貴重なものが展示されており、本館の業務窓口や歴史ある建物の外観を説明していただきました。

